

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

法人名 : 独立行政法人 産業技術総合研究所
住所 : 茨城県つくば市梅園 1-1-1
担当部門 : 計量標準総合センター 計量標準管理センター 標準物質認証管理室
担当者 : 認証標準物質担当
電話番号 : 029-861-4059 ファックス番号 : 029-861-4009
緊急連絡電話番号 : 同上

作成日 : 2009年8月18日

改訂日 : 2013年10月1日

整理番号 : 7503001

化学物質等の名称 : 認証標準物質 NMIJ CRM 7503-a 白米粉

(ひ素化合物・微量元素分析用)

(Arsenic Compounds and Trace Elements in White Rice Flour)

推奨用途及び使用上の制限 : 本標準物質は、穀類やそれに類似した試料中のひ素化合物及び微量元素の定量分析における分析精度管理に用いる他、分析方法あるいは分析装置の妥当性確認等に用いることができる。試験・研究用以外には使用しないこと。

2. 危険有害性情報の要約

GHS分類 : 分類できない
GHSラベル要素 : -
注意喚起語 : -
危険有害性情報 : -
その他の有害性情報 : 多量に粉塵を吸収した場合、呼吸器への蓄積による障害の原因となる。
注意書き : [安全対策]
通常の手扱いは危険性は低い。
[応急措置]
多量に粉塵を吸入した場合、呼吸器の医師の診断を受ける。
眼に入った場合は大量の水で洗い、必要に応じて医師の診断を受ける。
[保管]
試料の保存は、室温で清浄な場所に遮光して保存すること。
[廃棄]
都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

上記で記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

3. 組成、成分情報

単一製品 混合物の区別 : 単一製品
化学名 : 白米粉
別名 : -

化学式又は構造式 : -
 官報公示整理番号 化審法 : -
 安衛法 : -
 CAS 番号 : -
 EINECS : -

ただし以下の元素を含む

元素	質量分率 (mg/kg)
Mn	9.2
Fe	5.4
Cu	1.9
Zn	20.7
As	0.10
Cd	0.19

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努める。医師の診断を受ける。
 皮膚に付着した場合 : 清浄な水で十分に洗い流す。
 眼に入った場合 : 清浄な水で十分に洗い流す。医師の診断を受ける。
 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄する。
 予想される急性症状 : -
 及び遅発性症状 : -
 最も重要な特徴 : -
 及び症状 : -
 応急処置をする者の保護 : -

5. 火災時の措置

消火剤 : 周辺火災適応消火剤
 使ってはならない消火剤 : 特になし
 火災時の特有危険有害性 : なし
 特有の消火方法 : 火元の燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。
 消火を行う者の保護 : 防火服、耐熱服、防護衣、空気呼吸器、循環式酸素呼吸器、ゴム手袋、ゴム長靴。

6. 漏出時の措置

- ・ 粉塵が飛散しない方法で空容器にできるだけ回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- ・眼への接触を避ける。
- ・粉塵の吸入を避ける。
- ・研究目的以外では使用しないこと。

保管

- ・室温で清浄な場所に遮光して保管する。

※標準物質としての適切な保管条件、使用に関する注意事項については認証書を参照。

8. 暴露防止及び保護措置

安全管理上の留意事項

設定されていない

管理濃度

設定されていない

許容濃度

- ・ACGIH TLV-TWA : 設定されていない
- ・日本産業衛生学会勧告値 : 設定されていない

設備対策

- ・粉塵が発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。

保護具

防塵マスク、保護手袋、安全眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

- ・外観等 : 粉末
- ・色 : 乳白色
- ・臭い : データなし
- ・pH : データなし
- ・融点 : データなし
- ・沸点 : データなし
- ・引火点 : データなし
- ・溶解度 : 水に溶解する可能性あり

10. 安定性及び反応性

◇安定性

通常条件で安定である。

◇反応性

データなし

◇避けるべき条件

日光、湿気

◇危険有害な分解生成物

データなし

11. 有害性情報

皮膚腐食性／刺激性	: なし
目に対する重篤な損傷性／目刺激性	: 刺激する可能性あり。
呼吸器感受性	: 多量に粉塵を吸収した場合、呼吸器への蓄積による障害の原因となる。

12. 環境影響情報

分解性・濃縮性

- ・データなし

生態蓄積性

- ・データなし

生態毒性

- ・データなし
-

13. 廃棄上の注意

- ・関連法規および地方自治体の条例に従って廃棄すること。
 - ・空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去してから処分する。
-

14. 輸送上の注意

国連番号	: 該当なし
国連分類	: 該当なし
品名	: -
容器等級	: -
ICAO/IATA	: -
海洋汚染物質	: -
注意事項	: 直射日光を避け、容器の落下、転倒等に注意し、慎重に運搬する。

15. 適用法令

該当なし

16. その他の情報

その他

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、全ての情報を網羅しているわけではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を目的としており、取扱い上のいかなる保証をなすものではありません。この安全データシート（SDS）は、JIS Z7253に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010に基づいて作成した化学物質等安全データシート（MSDS）と記載事項は同一です。
